希望の標

浜田市立浜田東中学校学校便り　第６号
令和８年１１月１９日(木)

〒697-0006　浜田市下府町699
TEL　0855-28-3210
FAX　0855-28-3211
E-mail　higashi@hamada.ed.jp
文責　　小松原　昌宏

浜田東中ＨＰは
こちらから

【学校教育目標】
自ら考え、判断し、よりよく生きようとする力の育成



山々の木々もだんだんと色づき始め、秋の深まりを感じるようになりました。夏場には同じように緑の葉に覆われていた木々も、実はさまざまな種類がそこに共存していたのだと改めて気づかされます。それらが織りなすグラデーションやコントラストが一つの美しい風景となり、心癒される思いです。

歌声に思いを乗せて ― 合唱コンクール ―

１０月３０日（金）に校内合唱コンクールを行いました。当日は、お足元が悪い中にもかかわらず多数の保護者の皆様にお越しいただき、生徒の歌声に温かい拍手をいただきましたこと厚くお礼申しあげます。

この合唱コンクールは、

・合唱活動を通じて一人一人がふれあいを深め、学級・学年での連帯感を養うこと
・混声合唱にふさわしい豊かな表現を工夫して取り組むことにより、表現力と合唱を愛好する心情を育てること
・合唱や鑑賞を通して、日頃の学びを活かし、のびのびと歌唱表現ができるようにすること

を目的に、１学期から音楽の授業を中心に練習を行ってきました。

２週間前からは学級ごとの放課後練習も始まり、校内のあちらこちらから歌声が響くなど、学校全校で合唱コンクールを成功させようという機運が高まってきました。

当日は、どの学級も課題曲と自由曲の2曲を演奏し、堂々と練習の成果を発表しました。私は、この合唱コンクールを通し、次の２点を感じ、閉会の挨拶で話をしました。



グランプリに輝いた3年１組の演奏

○　本気になることの素晴らしさ

ステージに立ち、心を一つに歌を奏でる一人一人の顔は真剣そのもので、その姿は本当に輝いていました。普段とはまた違った眼差しや豊かな表情、そして美しく響くハーモニーから、生徒の皆さんの本気がひしひしと伝わってきました。各学級の一体感が体育館全体に広がり、とても心地よい時を過ごすことができました。

○　本物は心を動かす

どの学級の演奏もとても聴き応えがあり、これほどまでに豊かな声量で歌い上げることができるのかと感心しました。中でも、3年生の演奏は聴衆全体を魅了し、下級生が微動だにせず聴き入っていた姿が非常に印象的でした。本気で歌う「本物」の姿は、見る者・聴く者の心を強く惹きつけるのだと改めて実感しました。



オープニングを盛り上げた総務部の皆さん

本番に至るまで、各学級にはさまざまなドラマがあり、決して一朝一夕に創り上げられた合唱ではありません。音程がうまく取れないといった技術的な課題から、思いや意見がなかなかまとまらないといった人間関係の課題など、さまざまな困難はあったようです。しかし、その都度目標を確認し合い、改善点を話し合いながら創り上げた合唱だったからこそ、本番のステージには大きな意義があったのだと思います。

また、全体での練習に先立ち、１学期から練習を重ねてきたピアノ伴奏者の皆さん、指揮者の皆さんにも、心からの大きな拍手を送りたいと思います。

文化の秋、芸術の秋を存分に堪能できた、実り多き合唱コンクールとなりました。

ふるさと校外学習（水産業）～浜田の魅力 再発見！ 働く人の思いに触れる～

10月16日（金）は天候に恵まれ、1年生は浜田市内12の事業所の協力を得て、見学やインタビューを通して浜田の魅力を再発見してきました。働く人の姿を直接目で見て、仕事に対する思いを直接聞いて、感じたこと・考えたことがたくさんありました。どの事業所の皆さんも、お忙しい中、見学やインタビューに快く応じてくださったことに感謝しています。今回の学びをグループで新聞にまとめ、後日、各事業所にお送りすることにしています。また、12月の期末面談に合わせて行う『学習のあしあと👣』で展示しますので、保護者の皆さんもぜひご覧ください。日々の学習の中でタブレットを使いこなしている生徒ですが、今回はあえて手書きの壁新聞の形で、グループで工夫を凝らして作成します。手書きの良さやみんなでワイワイ作業をする楽しさを味わってほしいという理由からです。（伊藤）



大秀商店の山本さんは、浜田東中の先輩です。先輩から学べるなんてうれしいことです。

初めての発見・経験満載の東京修学旅行

2年生は、修学旅行に10月14日（水）から2泊3日の日程で東京へ行きました。

2日目に実施した、班ごとの自主研修では、生徒だけで電車に乗り企業訪問をし、業務内容や働くことの意義、やりがいなどを聞くことができました。また、当日だけでなく、訪問企業を調べて決めたり、移動方法を検討したり、事前学習も協力することができました。

国会議事堂や国立科学博物館、東京スカイツリー、ディズニーランドにも行き、東京のよさや魅力を知るとともに、東京にはない浜田市や島根県のよさも改めて感じることができました。



国会議事堂前にて

班ごとの事前学習や係の仕事を通して、協力することの大切さや友だちのやさしさに触れ、人間関係を豊かにすることができ、一人一人の成長につながりました。（高橋）

未来につながる3日間　職場体験学習

10月14日から16日までの3日間、3年生は職場体験学習を行いました。浜田市内の事業所の皆さんに、事前の打ち合わせから実際の体験まで親切に対応していただいたおかげで、無事に職場体験学習を終えることができました。当日は3年部の教員で分担し、各事業所を回って活動のようすを見させてもらったのですが、少し緊張しながらもいきいきと働いている生徒を見て、成長を感じられてうれしく思いました。

また、体験後の生徒の感想からは、生徒一人一人が実際の職場において働くことの意義や責任を学び、将来の進路選択や職業観の形成につながる貴重な経験となったことがうかがえました。事業所の方からの事後アンケートでは「とてもやる気を感じた」「あいさつや返事もとてもよかった」といった高い評価をいただいた一方で、主体的な行動や集中力の維持などの面が課題として挙げられていました。こういったご指摘やご意見を今後の子どもたちの成長につなげていきたいと思います。体験後には礼状を書き、今は経験したこと、学んだことを各自が新聞にまとめる作業をしています。12月9日から16日まで、『学習のあしあと👣』で多目的ホールに展示発表しますので、学校に来られた際にはぜひご覧ください。（寺戸）

仲間とともに走り抜いた！校内ロードレース大会

秋晴れの下、11月11日（水）第7回校内ロードレース大会を開催しました。今年度は、国府小学校6年生が特別ランナーとして参加し、中学生とともに約2kmのコースに挑戦しました。生徒たちは、体育の授業で取り組んできた持久走の成果を発揮しようと、それぞれに目標タイムや走り方を考えて大会に臨みました。



当日は、最後まで粘り強く走る姿はもちろん、仲間に声援を送ったり、小学生の頑張りを温かく見守ったりする姿が見られました。大会後の振り返りからも、自分に合ったペースを考えて走ることや、互いに励まし合うことの大切さを感じている様子がうかがえました。

沿道では保護者や地域の皆様に見守りや応援をいただき、子どもたちにとって大きな力となりました。ご協力くださった皆様に心より感謝申しあげます。今回の経験を、これからの学校生活において自分の目標に向かって挑戦する力につなげてほしいと思います。（木村）

浴衣寄贈のお礼

地域の皆様にお願いしておりました、浴衣の寄付について校区内の皆様より34件のご寄付をいただきました。今後、授業で大切に使用させていただきます。ご協力ありがとうございました。